

令和6年度徳島市まちづくりチャレンジ補助事業

出前バリフリBOX～上八万つながる防災フィールドワーク～

開催日時：令和6年11月30日(土) 午後1時30分から午後4時まで

開催場所：徳島市立上八万児童館 及び 上八万地域でのフィールドワーク

事業目的：災害時に、より困難な状況となる、障がいのある人たちなどの要配慮者への理解を深め、支えあい、ともに生きのびる地域を目指すためには、多様な視点で地域防災を見つめる必要があります。そのため、徳島県肢体不自由児者父母の会と作業療法士などの専門家による、防災フィールドワークでリアルな体験と学びを提供し、特に子ども達を中心として、地域の減災防災力を高めることを目的とします。

事業内容：「上八万つながる防災プロジェクト」で作成した、洪水・土砂災害のハザードマップを元に、地域の防災フィールドワークを行います。上八万町の子ども達や地域住民が、歩いたり、車いすに乗ったりしながら、ハザードマップに記載された地域を確認していきます。



当日の様子



小さな子どもをつれた家族、小学生、中学生、地域の方々にご参加いただきました。車いす体験を通じた防災フィールドワークで、インクルーシブな視点を共有することができました。

フィールドワーク後には、チームでコミュニケーションをとりながら、それぞれの気付きをハザードマップに書き込んでいきました。

ご参加いただいた方々には、自分たちが住む上八万町のことをあらためて知っていただき、

日々の町の見方にも変化がでてくるのではないかと期待しています。また、街の中でリアルな車いす操作の体験ができたことから、要配慮者への対応や、自分たちができることを、実践的に学んでいただけ、良い機会となりました。

事業成果は、1/11,12 に、ふれあい健康館にて開催した「バリフリBOX∞」で報告し、多くの方々に関心を持っていただきました。



以上